

生活支援団体 ネットワークかわら版

— 第12版 —

2023年度
生活支援団体ネットワーク研修会を開催しました。



研修会の様子

11月6日(月) 町田市民フォーラム4階 ボランティアセンター講習室にて、生活支援団体ネットワーク研修会を開催し、当日は、8団体12名が参加されました。

「傾聴」について学び直したいとの活動者からの希望により、社協でもお世話になっている、NPO法人パートナーシップアンドリスニングアソシエーションに講師のお願いをしました。

■傾聴の基本を学びなおそう

「傾聴」とは心を込めて相手に寄り添って聴くこと。まずは相手の言うことを十分に聴く。話の腰を折ったり、先回りしたり、結論を急いだりしない。言葉による表現だけでなく、その人が本当に伝えたい事や気持ちを受け止める。自分の価値観で決めつけない。表情、声のトーン、動作、視線等に目を向け、沈黙を待つことも大切との事でした。

発行年月
2024年3月
発行元
町田市
社会福祉協議会
地域福祉課
全域生活支援
コーディネーター
所在地
町田市原町田4-9-8
町田市民フォーラム
4階
お問合せ
042-722-4898

また、市職員と社協職員によるロールプレイで、聴き役が「傾聴」を心掛けないながら話を聴く場合と、何も気にしないで話を聞く場合の2パターンを演じました。聴き役の態度や返事の仕方、話し役の言いたかったことが引き出せることがわかりました。

その後、座席の隣の人とペアになり、「身の回りで最近ちょっと気になっていくこと」「生活支援活動で気になっている事、困っている事」をテーマに「聴き役」と「話し役」の体験をしました。たまたま隣同士になり、初めてお会いする人でも、話が始めると、話そう、聴こうという対話に熱がこもっていました。

元々、「傾聴」を知っている方もいましたが、参加者からは、改めて学ぶことで新しい気付きになったとの声がありました。



ロールプレイ：
「ヘルパーと利用者」

■町田市生活支援団体とは

生活支援団体とは、地域の助け合いの関係を基盤として、ちよつとした生活の困りごとへの支援（生活支援）を住民が主体となつて行うグループです。今年度は16団体の登録がありました。

■町田市生活支援団体ネットワークとは

社協が市より受託し、町田市で活動する生活支援団体に、情報共有・意見交換の機会を提供、また活動に対するバックアップを行う事で活動の充実・強化を図ることを目的としています。

■町田市生活支援団体ネットワーク連絡会とは

それぞれの団体の活動の情報共有・意見交換を目的として、年数回（研修含む）開催をしています。

■町田市生活支援事業補助金制度

生活支援団体の活動費の一部を補助しています。今年度は7団体の申請がありました。

下記QRコードは、町田市の生活支援団体についてご覧になります。



生活支援団体のご紹介 第9弾

町田市の生活支援団体ネットワークに、今年度登録をしている16団体の中から、今回は「NPO法人ゆどうふ」を紹介します。

NPO法人ゆどうふは、東京都若者社会参加応援事業登録団体として、様々な活動をしています。その1つとして、「わらしべワークプロジェクト」では、地域で暮らす人や団体が抱える困りごとを若者が有償で解決する取り組みをしています。

NPO法人ゆどうふ

生活支援活動の立ち上げは2019年になります。



剪定した草木をまとめている様子

NPO法人ゆどうふが、ひきこもりの若者の相談を受けました。「人と交わるのが不安だ」と若者は繰り返し話をしていました。人と交わるのは不安だと話す一方で、若者は海外からパーツを取り寄せてパソコンを組み立ててしまう程、パソコンやスマートフォンに

関する知識が豊富でした。

かたや地域では「パソコンやスマートフォンの使い方がわからない」という困り事が寄せられるという現実がありました。

この両者がつながったら、どちらにとっても豊かな機会になるのではないかとそんな着想からわらしべワークプロジェクトとして活動を開始しました。

現在登録している若者は40名ほど、地域からの依頼も増え年間約100件ほどとなっています。

依頼内容も事務作業、草むしり、小学校での児童の見守りなど多岐にわたります。草むしりは、地域住民の方に感謝され、毎年依頼されるようになりました。

わらしべのワークには毎回「わらしべサポーター」と呼ばれるボランティアスタッフが同行します。ワークに関する不安事、悩み、達成感など、若者と共有しながらワークに当たっています。

わらしべのネーミングは有名な昔話「わらしべ長者」から来ています。様々な挫折や孤独感を抱えた若者がもっている一本のわらしべが地域を舞台に様々な人達と仕事、時間、気持ちをとともに過ごすことで大きなプライス

レスの財産へと変化していきます。

この活動を通して若者が自分自身のもつ「わらしべ」が実は可能性にあふれる豊かな財産であることに気づいてほしいと願っています。

NPO法人ゆどうふ

代表 辻岡秀夫



NPO法人ゆどうふ
ホームページ



■援助内容

見守り・話し相手、修理・部品交換（電球等含む）、家具組立・移動、庭・外回りの手入れ等

■活動日 月・金曜日 10時～16時

■活動エリア

小山地区を中心とした町田市全域

■利用料金 500円／1回

作業内容によります

お問い合わせ

☎ 042-1814-6675 又は
090-3963-0102

受付時間 月・水・木・金曜日

10時～17時

生活支援団体を立ち上げたい、生活支援団体ネットワークに参加してみたい等ございましたら、お住いの地域の高齢者支援センターへご相談下さい。